

第310回薬事委員会報告

日 時 令和7年 6月 4日 (水) 15:00～15:45

場 所 病院会議室A

出席者 堀、高松、川浪、今福、津川、戸川、小松、諸藤、神村、池内

欠席者 三宅、長谷川

議 事

Ⅰ. 医薬品新規採用の適否について

<新規・追加申請>

	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	エパデールEM カプセル2g	イコサペント酸エチル粒状カプセル600mg「サワイ」
2	適	ゼポジアカプセルスターターパック	トランコロン錠7.5mg
3	適	ゼポジアカプセル0.92mg	エレンタール配合内用剤80g ボトル
4	適	トレムフィア点滴静注200mg	ビタノイリンカプセル50
5	適	レイボー錠50mg	ニュープロパッチ13.5mg
6	適	キドパレン輸液	ペリアクチン散1%
7	適	フルミスト点鼻液	ラモトリギン錠小児用2mg「トーフ」
8	適	ブリービアクト静注25mg	イソジンバーム液0.5%

削除医薬品が先発品の場合は、削除決定後自動的に院外専用医薬品となる

<切替申請>

	適否	採 用 医 薬 品	削 除 医 薬 品
1	適	バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL	バビースモ硝子体内注射液120mg/mL

Ⅱ. 後発医薬品 (GE) の切替採用申請

	適否	AG/BS	製 品 名	削 除 医 薬 品
1	適	-	デクスメドミジン静注液200 μ g/50mL シリンジ「ニプロ」※1	プレセデックス静注液200 μ g/50mL シリンジ「ファイザー」
2	適	-	メトロニダゾールゲル0.75%「マルイシ」※2	ロゼックスゲル0.75%

※1：先発医薬品と適応が異なるため、先発医薬品のみが有する適応症（小児：非挿管での非侵襲的な処置及び検査時の鎮静）で使用する場合は臨時で対応する。

※2：先発医薬品と適応が異なるため、先発医薬品のみが有する適応症（酒さ）で使用する場合は臨時で対応する。

Ⅲ. 試薬・製剤原料等購入申請

該当なし

Ⅳ. 新規院内特殊製剤

該当なし

Ⅴ. 臨時購入医薬品（院内専用 患者限定）

新規購入品目（令和7年3月8日～令和7年5月9日）

	製 品 名	申 請 科	申 請 理 由
1	ベネシッド錠250mg	眼科	視神経炎
2	ランプレンカプセル50mg	呼吸器内科	非結核性抗酸菌症
3	ザイティガ錠250mg	腫瘍・血液・感染症内科	去勢抵抗性前立腺がん
4	ダトロウェイ点滴静注用100mg	腫瘍・血液・感染症内科	化学療法歴のあるホルモン陽性かつHER2 陰性の手術不能又は再発乳癌
5	ビラフトビカプセル75mg	消化器外科	大腸癌肝転移
6	エタネルセプトBS皮下注50mg シリンジ「日医工」	消化器内科	関節リウマチ

7	イノラス配合経腸用液(いちごフレーバー)	小児科	知的発達症、体重増加不足
8	ピーゼットシー糖衣錠 2mg	整形外科	右境界型臼蓋形成不全
9	アフィニートール錠 2.5mg	臓器移植医療センター	結節性硬化症
10	ブリカニール錠 2mg	総合診療科	クラークソン病
11	シグニフォールLAR 筋注用キット 60mg	内分泌・糖尿病内科	先端巨大症
12	マンジャロ皮下注 12.5mg アテオス	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
13	マンジャロ皮下注 10mg アテオス	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
14	マンジャロ皮下注 7.5mg アテオス	内分泌・糖尿病内科	2型糖尿病
15	リスティーゴ皮下注 280mg	脳神経内科	全身型重症筋無力症

VI. 院外専用医薬品の追加承認（令和7年5月9日時点）

カムザイオスカプセル 1mg	カムザイオスカプセル 2.5mg	カムザイオスカプセル 5mg
クラシエか味逍遙散料エキス細粒	クラシエ桂枝茯苓丸料エキス細粒	クラシエ五苓散料エキス細粒
クラシエ当帰芍薬散料エキス細粒	クレセンバカプセル 40mg	ゼップバウンド皮下注 15mg アテオス
ゼップバウンド皮下注 12.5mg アテオス	ゼップバウンド皮下注 10mg アテオス	ゼップバウンド皮下注 7.5mg アテオス
ゼップバウンド皮下注 5mg アテオス	ゼップバウンド皮下注 2.5mg アテオス	ゼポジアカプセル 0.92mg
ゼポジアカプセルスターターパック	ツムラ清上防風湯エキス細粒	パリンジック皮下注 20mg
ビヨントラ錠 400mg	ビルタサ懸濁用散分包 8.4g	ファセンラ皮下注 30mg ペン

VII. 販売名変更のご案内
 該当なし

VIII. 販売中止に伴う切替採用申請および採用削除
 （販売中止に伴う切替採用申請）

	区分	切 替 採 用 薬	販 売 中 止 削 除 薬 品	在庫消尽予定時期 （経過措置期間満了日）
1	常備	デュタステリドカプセル 0.5mgAV「サワイ」	デュタステリドカプセル 0.5mgAV「武田テバ」	2026年3月31日

（販売中止にともなう削除）

	区分	同 効 採 用 薬	販 売 中 止 削 除 薬 品	在庫消尽予定時期 （経過措置期間満了日）
1	常備	グルコンサン K 細粒 4mEq/g バラ 600g	グルコンサン K 細粒 4mEq/g 1g/包	2025年8月

IX. 供給遅延・供給停止等のお知らせ
 （供給遅延・供給停止等に伴う切替採用申請）

	区分	切替採用候補薬	薬 効	供給遅延、停止中の採用薬
1	常備	カモスタットメシル酸塩錠 100mg「日医工」	経口蛋白分解酵素阻害剤	カモスタットメシル酸塩錠 100mg「JG」
2	常備	プラナルカストカプセル 112.5mg「日医工」	ロイコトリエン受容体拮抗剤 気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤	プラナルカストカプセル 112.5mg「科研」

X. 副作用報告
 2025年3月～4月の副作用報告件数は6件であり、そのうち非重篤なものは6件、重篤なものは0件であった。

XI. 同種同効薬：採用医薬品の適正化
 該当なし

XII. その他

1. 使用量低頻度医薬品の院内削除について
該当なし

2. 適応外・禁忌医薬品使用

＜適応外・禁忌医薬品使用に係る申請（2025年3月19日～4月30日）＞

	申請科	薬品名	使用目的	倫理委員会審議の必要性
適応外	救命・整形	リファンピシンカプセル150mg 他4件	インプラント周囲感染疑い	なし(薬事委員会)
適応外	精神神経科	ジプレキサ細粒1%	神経性無食欲症	なし(薬事委員会)
適応外	産婦人科	アスピリン腸溶錠（バイアスピリン）他1件	妊娠高血圧症候群の既往	なし(薬事委員会)
適応外	眼科	1%ブイフェンド点眼液（院内製剤）他1件	真菌性角膜炎	なし(薬事委員会)
適応外	眼科	1%ガンシクロビル点眼液（院内製剤）	サイトメガロ角膜内皮炎	なし(薬事委員会)
適応外	眼科	1%ミカファンギン点眼液（院内製剤）他1件	真菌性角膜炎	なし(薬事委員会)
適応外	救命センター	ゲンマイシン硫酸塩注10mg・40mg/1mL/A	下腿重症組織軟部感染症/ 化膿性足関節炎	あり(医療倫理委員会)
適応外	救命・総診	ヘパリンナトリウム注5千単位/5ml 他1件	気道熱傷	なし(薬事委員会)
適応外	内分泌糖尿病 内科	沈降炭酸カルシウム	続発性副甲状腺機能低下症	なし(薬事委員会)
適応外	呼吸器内科	アブラキサン点滴静注用100mg/瓶	左上葉小細胞肺癌	あり(医療倫理委員会)

3. 薬事ニュースNo. 112（資料1）

4. 後発医薬品使用体制加算について

2022年4月以降の後発医薬品の割合は90%以上、カットオフ値50%以上である。

後発医薬品使用体制加算1（47点➡87点：入院期間中1回に限り、入院初日に算定）の取得継続が可能となった。

今後も、現状を維持すべく後発医薬品の使用を推進していく。

	2月	3月	4月
全医薬品の規格単位数量 ①	543,786	597,123	600,654
後発医薬品あり先発医薬品及び後発医薬品の規格単位数量 ②	232,642	268,750	288,686
後発医薬品の規格単位数量 ③	215,914	249,091	271,216
カットオフ値の割合 ②/①	53.5%※1	56.3%※1	55.2%※2
後発医薬品の割合 ③/②	92.81%	93.2%	94.0%

※1 令和6年度薬価改定を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いでの数値

※2 令和7年度薬価改定を踏まえた診療報酬上の臨時的な取扱いでの数値

5. バイオ後続品使用体制加算について

令和6年度診療報酬で新設され、(1)直近1年間の使用回数が100回以上かつ、(2)≥80%、(3)≥50%でバイオ後続品使用体制加算（バイオ医薬品を使用する患者について入院初日に100点）の取得が可能となった。(1)については、年間使用回数が100回以上であることを確認した。

	置き換え割合80%以上	置き換え割合50%以上
バイオ医薬品の内、バイオ後続品の規格単位数量の合計 ①	1,563	5,730
バイオ医薬品の規格単位数量の合計 ②	1,622	7,964
①/②	(2) 96.4%	(3) 71.9%
	(イ) エポエチン (ロ) リツキシマブ (ハ) トラスツズマブ (ニ) テリパラチド	(イ) ソマトロピン (ハ) エタネルセプト (ホ) ベバシズマブ (ト) インスリンアスパルト (リ) ラニビズマブ (ロ) インフリキシマブ (二) アガルシダーゼベータ (ヘ) インスリンリスプロ (チ) アダリムマブ

6. その他

2025年5月15日現在の総採用品目数は2,570品目であり、うち後発医薬品は568品目（22.1%）である。

次回薬事委員会は、令和7年 8月6日（水）15時より病院会議室Aで行う。